

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年4月12日

提出区分	実績	整理番号	11	課題区分	C
横断的な課題	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり				
地域重点政策	八ヶ岳・霧ヶ峰の豊かな自然と共生する地域づくり				
実施機関	諏訪地域振興局		担当課	所属	企画振興課
事業名	日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のブランド力強化事業			電話	0266-57-2901(内線2317)
			E-mail	<a href="mailto:suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp">suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	対象地域が広範囲にわたっている日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」(平成30年認定)について、地域住民や観光客がより多くの構成文化財を訪れる仕組みを構築する。			
	現状と課題	日本遺産認定後、文化庁の補助金を活用して、甲信縄文文化発信・活性化協議会において基盤整備を行ってきたが、認知度に課題があり、「この地域が日本遺産認定地域である」ことを含め、各構成団体による日本遺産のさらなるPRが必要となっている。また、対象地域が非常に広範囲にわたっていることから、一部の博物館等への訪問から別の構成文化財へ周遊を促す仕組みの構築が必要になっている。			
	内容 (変更後の内容)	諏訪地域内を複数のエリアに分割し、各エリアにおける日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財を巡るモデルコースの開発を行う。モデルコースの作成にあたっては、地域の博物館等の学芸員や民間団体等の意見を集約してコースに反映する。また、移動手段についても「徒歩〇分」や「車で〇分」などに加え、公共交通機関による移動の可否等をわかりやすく明示する。作成したモデルコースについては、甲信縄文文化発信・活性化協議会が運営する日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の独自HPなどに掲載するとともに、URLをQRコードにして地域内の博物館等で案内用に活用していただく。			
	事業期間	令和5年7月		～	令和6年3月
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	モデルルート作成	業務委託	66,000	見積による	
	合計		66,000		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	モデルルート作成数		2つ	2つ	○ 達成
	独自HPのモデルコース掲載ページへのアクセス数(12月～3月)		前年同期比10%増	前年同期比83%	● 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	一般社団法人ちの観光まちづくり推進機構と協力し、八ヶ岳エリアにおいて日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」のテーマである縄文文化を体感できるモデルコースを2コース作成した。日本遺産の観光活用や民間事業者等との連携については、文化庁から期待されており、同日本遺産の運営主体である「甲信縄文文化発信・活性化協議会」においても課題となっている。本事業においては、地域のDMOと協力し、構成文化財を周遊するだけでなく、観光要素を組み合わせたコースを作成したことで、協議会が抱える課題に対応する取組とすることができた。一方、モデルコースの掲載ページのアクセス数増加目標は未達であり、PRの強化や、ただ掲載するだけでなくより魅力的な見せ方に課題があることから、今後は作成したコースの活用について検討していく。				
今後の方向性	協議会の次年度以降の活動計画において、モデルコースの作成を取組事項として掲げていることから、民間事業者等と連携して同様の取組を継続し、日本遺産の更なる認知度向上につなげていく。				